

放射線サーベイ記録

A型輸送物 1・2・3・4・5・6

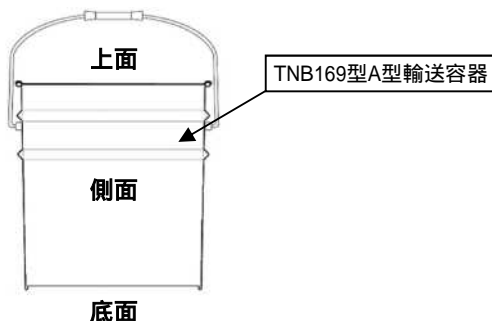
測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	平成30年12月11日 13:45 ~ 14:28	測定器	【線量当量率】 リ-SC-163, F1-ICW-163 【表面汚染密度】 F1- -003 換算定数(): 1.56×10^{-2} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$) 換算定数(): 1.54×10^{-2} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$)

線量当量率() BG: 0.25 $\mu\text{Sv/h}$

表面汚染密度(、)

表面汚染計数率BG(): 0 cpm 検出限界値(): 0.14 Bq/ cm^2
 (): 25 cpm (): 0.40 Bq/ cm^2

1. 輸送物



		線量当量率() [$\mu\text{Sv/h}$]		表面汚染密度[Bq/ cm^2] ()内GROSS値	
		表面	表面から1m	()	()
1-1	輸送物1 (原科研) 固体試料(瓦礫)	上面	0.30	0.30	LTD : (0 cpm) LTD : (24 cpm)
1-2		側面	0.30	0.20	LTD : (0 cpm) LTD : (26 cpm)
1-3		底面	0.30	0.20	LTD : (0 cpm) LTD : (23 cpm)
2-1	輸送物2 (原科研) 固体試料(瓦礫)	上面	0.45	0.30	LTD : (0 cpm) LTD : (21 cpm)
2-2		側面	1.2	0.20	LTD : (0 cpm) LTD : (19 cpm)
2-3		底面	1.4	0.25	LTD : (1 cpm) LTD : (20 cpm)
3-1	輸送物3 (核サ研) 液体試料(滞留水)	上面	35	1.0	LTD : (0 cpm) LTD : (36 cpm)
3-2		側面	50	1.5	LTD : (0 cpm) LTD : (23 cpm)
3-3		底面	22	1.5	LTD : (0 cpm) LTD : (19 cpm)
4-1	輸送物4 (核サ研) 液体試料(滞留水)	上面	30	1.5	LTD : (0 cpm) LTD : (24 cpm)
4-2		側面	45	1.3	LTD : (0 cpm) LTD : (17 cpm)
4-3		底面	20	1.5	LTD : (0 cpm) LTD : (29 cpm)
5-1	輸送物5 (核サ研) 液体試料(滞留水)	上面	11	0.80	LTD : (0 cpm) LTD : (17 cpm)
5-2		側面	23	0.80	LTD : (0 cpm) LTD : (14 cpm)
5-3		底面	13	0.90	LTD : (2 cpm) LTD : (21 cpm)
6-1	輸送物6 (核サ研) 固体試料(吸着材)	上面	0.40	0.30	LTD : (0 cpm) LTD : (15 cpm)
6-2		側面	0.60	0.20	LTD : (0 cpm) LTD : (26 cpm)
6-3		底面	0.70	0.20	LTD : (0 cpm) LTD : (18 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

【基準】

線量当量率(): 輸送物表面において 2mSv/h 以下であること

: 輸送物表面から1mにおいて $100 \mu\text{Sv/h}$ 以下であること

表面汚染密度(): $0.4\text{Bq}/\text{cm}^2$ 以下であること

(): $4\text{Bq}/\text{cm}^2$ 以下であること

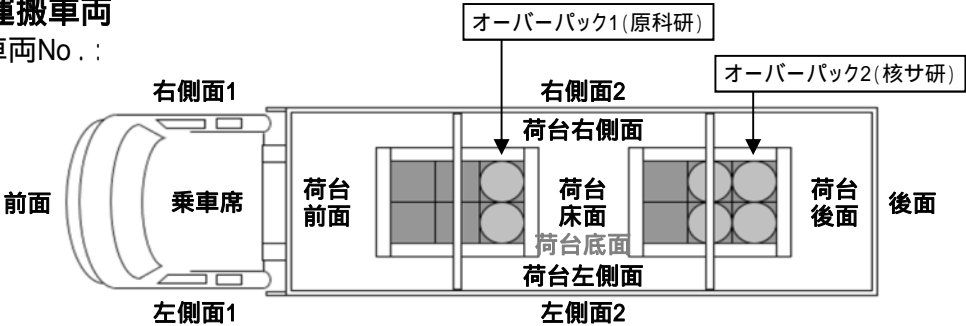
放射線サーベイ記録

運搬車両
(輸送物積み込み後)

測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ (輸送物積み込み後、1F出発前)	測定項目	線量当量率 表面汚染密度
測定場所	1F 車両除染・排水処理装置建屋	測定者	
測定日時	平成30年12月12日 9:30 ~ 11:00	測定器	【線量当量率】 リ-SC-163 【表面汚染密度】 F1-GMAD-337 直接法換算定数: 6.97×10^{-3} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$) スミア法換算定数: 1.37×10^{-2} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$) F1-GMAD-234 直接法換算定数: 7.02×10^{-3} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$) スミア法換算定数: 1.38×10^{-2} Bq/($\text{cm}^2 \cdot \text{cpm}$)

線量当量率() BG: 1.0 $\mu\text{Sv/h}$
表面汚染密度
表面汚染計数率BG(): 400 cpm
直接法検出限界値(): 0.94 Bq/ cm^2 スミア法検出限界値(): 1.9 Bq/ cm^2

1. 運搬車両 車両No.:



	線量当量率() [$\mu\text{Sv/h}$]		表面汚染密度[Bq/ cm^2] ()内GROSS値	
	表面	表面から1m	測定方法	()
オーバーバック1(原科研)内面			直接法(スミア法)	LTD (400 cpm)
オーバーバック2(核サ研)内面			直接法(スミア法)	LTD (480 cpm)
オーバーバック1(原科研)外面	2.0	1.5	直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
オーバーバック2(核サ研)外面	18	2.5	直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
前面	0.70	0.80	直接法(スミア法)	LTD (400 cpm)
右側面1			直接法(スミア法)	LTD (400 cpm)
右側面2	3.5	1.7	直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
後面	2.0	1.6	直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
左側面1			直接法(スミア法)	LTD (400 cpm)
左側面2	3.0	1.0	直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
荷台底面	7.0		直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
乗車席	0.70		直接法(スミア法)	LTD (400 cpm)
荷台前面			直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
荷台右側面			直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
荷台後面			直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
荷台左側面			直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
荷台床面			直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
荷台シート外面			直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)
荷台シート内面			直接法(スミア法)	LTD (350 cpm)

(注) オーバーバック内面は輸送物積み込み前に測定を実施

【基準】
線量当量率()
: オーバーバック・運搬車両表面において
2mSv/h以下であること
: オーバーバック・運搬車両表面から1mに
おいて100 $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること
: 乗車席において20 $\mu\text{Sv/h}$ 以下であること
表面汚染密度()
: オーバーバック・運搬車両表面において
4Bq/ cm^2 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)

2. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度() [Bq/ cm^2] ()内GROSS値
全身	LTD (350 cpm)
足裏(靴底)	LTD (350 cpm)

(測定方法: 直接法)
【基準】
表面汚染密度(): 4Bq/ cm^2 以下であること

(LTD: 検出限界値未満)